

千葉県議会議員 田沼たかし

(四街道市選出)

四街道
新時代!

公約実行! レポート 第16号

発行日 令和5年1月5日



新春対談 熊谷俊人知事 田沼たかし



熊谷俊人 千葉県知事

若手政治家が新時代をつくる

田沼 知事とは、知事が千葉市長・私が千葉市議時代からの長いお付き合いです。共に30代の頃から、**若手改革派の政治家**として、切磋琢磨してきました。

熊谷 政治家は若ければいいというわけではありませんが、年齢のバランスがある程度取れていることは重要だと思います。若手政治家はまだまだ数が少ないので、これから仲間が増えていくといいですね。

田沼 若手を名乗るからには、社会の変化に柔軟に対応できることが必要です。コロナ禍で社会は大きく変わりました。まさに新時代が来たという感覚です。**古い政治に戻さないことが重要**です。役所も新時代対応は必須です。

熊谷 同感です。ややもすると役所は受け身になりがちですが、**私たちが新時代をつくっていく**、全国の自治体をリードしていく、という気持ちで仕事をしたいですね。

田沼 私も同じ気持ちです。4年前、閉塞感に満ちていた四街道市に、私が新しい政治の風を吹き込んだと自負しています。そして、**若い市議・若い市長・若い知事が誕生し、まさに「四街道新時代!」が来つつあります**。若手政治家同士で連携しながら、スピード感をもって取り組みたいですね!



改革をとめるな。

田沼 知事が就任して様々な改革が進みましたが、特に行政のデジタル化は知事の本領発揮といえる内容でした。

熊谷 千葉市長時代から、不要な押印の廃止など、デジタル化に取り組んできました。デジタル化することが目的ではなく、あくまで市民・県民の利便性を向上させることが重要です。

田沼 役所は民間と比較して10年以上遅れていると言っても過言ではありません。知事も私も民間企業出身ですが、その経験を活かして、改革をとめずに邁進してもらいたいと思います。**私も元経営コンサルタントとして、改革を提案していきます**。

熊谷 議員の中にデジタル化に詳しい人がいることは極めて重要です。共に取り組んでいきましょう。

